第七次三股町行政改革大綱の実施状況(令和6年度)

大項目 1. 町民の視点立った質の高い行政サービスの向上

			平価指標			実績 (R6)			
中項目	小項目(実施項目)	数値目標 (指標のあるもの は項目を掲載)	基準値	目標値	担当課	実施状况	実績値 (小計)	実績値 (合計)	主管課
1. 協働のまちづくりの推進	①地域コミュニティの強化	地域づくり団体への支援実績数			総務課 教育課	◎町民室において、転入・転居の届け出の際に、自治公民館加入の重要性等を詳しく説明するとともに、支部未加入者に対しては、公民館長会議などで加入促進をお願いするなど、加入促進を図りました。 また、自治公民館への加入促進を図るため、標語を募集し、優秀作品を印字した「のぼり旗」を作成。町内一円に設置し、地域住民に啓発しました	-	53件 R5年度 (53件)	企画商課
			45/4 (H3O)	54/4 (R6)	企画商工課	◎みまたん地域づくり推進事業において、町民活動団体の活動を支援することにより、地域リーダー育成とともに町民主体の地域づくりに係る機運醸成を図りました。その際、地域おこし協力隊の活動を通して見出された地域人材及び素材の活用を当該・潜域で表ができました。また、「交流拠点移股整備事業」を通して、町民自らが描くまちの将来像を実現化しようとする団体の主体的な取組みに対し、広報や旧等を活用した積極的な周知を図るとともに、「まちづくりフォーラム」を開催するなど、積極的な支援を行いました。 今後も引き続き、地域おこし協力隊活動との連携及び情報共有による地域リーダーの発掘に合わせ、「協働のまちづくり」に根差した各種団体等の取組み支援を積極的に行っていきます。 【地域づくり推進事業支援団体 新規2団体、2年目3団体(R5年度6件)】・ながたん景観隊(新規)・ながたん景観隊(新規)・ながたふるさと創成わくわく会議(新規)・8888 谷の杜から(2年目)・おまたこどもおうえんひだまり(2年目)・みまたこどもおうえんひだまり(2年目)	5件		
			(130)	(40)	福祉課	◎地域における「考える場」等を創出するため実践支援研究室(Community Design LAB)を設置し、地域活動にオリジナルロゴを作成して可視化しながら、悩みや課題に対して地域で支えあう仕組みづくりを推進しました。 【地域活動累計創出件数】 R4年度155件、R5年度161件、R6年度187件	-		
					高齢者支援課	◎町民が主体となって自主的に取り組んでいるサロン活動は、地域住民の貴重な交流の場として根付いており、地域づくりの大きな柱の1つとなっています。また、びしゃトレを始めとする介護予防教室への参加者を主な対象者として、重層的支援体制整備事業を活用し住民主体の介護予防のリーダーを養成するための研修を行っています。その中から軽度生活援助事業などの担い手として活躍する方も出てきており、プレイヤーの創出、地域活動の活性化の場としての役割を担っています。	39団体		
					都市整備課	 ◎地域住民との協働による道路・公園環境保全活動や景観形成活動を支援しました。 【ずっと住みたい協働事業】 R4年度 11団体、R5年度 9団体、R6年度 8団体(道路5団体 公園3団体) 【景観関係】 R4年度 1団体、R5年度 1団体、R6年度 1団体(長田きらめき隊) 	9団体		
		自主防災組織の 結成数	2団体 (6.7%) (H30)	30団体 (100%) (R6)	総務課	◎組織が結成されていない地域で説明会を行うなど、結成に向けたサポートを行うことで、新たに2組織の結成につなげることができた。引き続き、災害に強いまちづくりを目指し、公民館長会議等で自主防災組織の結成に向けての啓発及び防災知識の普及を図っていきます。 ・R5までの結成数 13団体 ・R6結成数 2団体(小鷺巣、下新地区) 合計 15団体	2団体	15団体 (50%) R5年度 13団体 (約43%)	総務課
	②各種計画策定時の意 見等の広聴	-	_	_	企画商工課金	◎各種計画策定等において、ニーズ調査やアンケート調査の実施により現状と課題を把握しつつ、町民参加型ワークショップの開催や、商工会及び自治公民館等関係機関への説明会や意見交換会の実施、また、パブリックコメント制度の積極的活用を図りながら、広く町民の意見を反映しました。。 [R6年度に町民意見聴取等を実施した計画等] - 第1排みまた子ども・子育で応援プラン(福祉課)・地域計画(農業振興課) - ・・地域計画(農業振興課) - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-	企画商工課 全 課
	③審議会・委員会等の 多様な人材の登用	男女の構成比	1:0.21 (男:女) (H30)	1:0.3 (男:女) (R6)	総 務 課 全 課	 ◎各種計画策定等の審議会等に女性委員を委嘱し、また、第2次三股町男女共同参画プラン(改訂版)においても「男女がともに個性を発揮できる地域づくり」として女性参画の推進を図るなど、政策・方針決定過程に多様な人材が参画できる体制づくりを行いました。 【各種審議会等の主な状況】(年度末時点)・子ども・子育て会議委員(男6名:女8名)・高齢者福祉・介護保険運営協議会委員(男12名:女3名)・都市計画審議会委員(男7名:女1名)・景朝計画策定委員会員(男5名:女1名)・景朝計画策定委員会委員(男5名:女1名)・景朝計画策定委員会委員(男6名:女3名) 【男女の構成比の状況】 R3年度1:0.26、R4年度1:0.24、R5年度1:0.23 	1 : 0.31	1:0.31 R5年度 (1:0.23)	総務課金課
	④窓ロサービスの充実	1		-	関係課	◎住民視点の窓口サービス(ワンストップ化)を充実するため、「書かない窓口」の普及を図りました。 ※書かない窓口 来庁者が申請書に記入せずに、各種証明書の発行や住民異動届などの手続きができる窓口サービスのこと。	-	-	企画商工課 全 課
			-		田民保健課会計課稅務財政課	◎窓ロサービスの利便性向上を図るため、住民票等の発行に関し、令和4年1月19日からコンビニエンスストアでの証明書交付を開始し、庁舎内においても多機能端末を設置しました。また、手数料の支払いに関しては、証紙券売機を設置しました。	-		
					教 育 課 	◎昼休み時間における施設貸出業務は実施していないところであるが、来庁や電話によらなくても、HP等により施設の予約状況を確認できるようしました。◎昼休み時間における柔軟な窓口対応を実施するとともに、各種申請手続きの対応日時	-		
						全課	等についても、夜間又は休日等を設定するなど町民の利便性向上に努めています。	-	
	⑤接遇の向上	接遇研修参加率	[₫] 66. 1% (H30)	100% (R6)	総務課	○ 接遇に対する意識を高めるため、窓口の業務改善を目的として、正規職員・会計年度 任用職員の接遇研修を都城市と合同で行う予定であったが、未実施となりました。 【接遇研修参加率の状況】 R4年度 53.0%、R5年度 0% (中止)、R6年度 0% (中止)	未実施	Ο%	総 務 課
					高齢者支援課	◎各種相談、介護認定の申請、事業所への窓口対応等について、課の全職員で適切な対応を行いました。また、地域包括支援センターが課内に設置されており、専門的知識を持った会計年度任用職員が多く配置されていることから、より細やかで町民に寄り添った対応を行いました。	R5年度 (0%)		全課
2. 町民サービス の向上					全 課	◎職員心得10か条を常に念頭に置き、町民への説明の際には、できる限り専門用語を避け、分かりやすく丁寧な説明を心がけました。◎権限移譲を受けている事務について、令和6年度は、13事務、896件の処理を行いまし	-		
	⑥積極的な権限移譲へ の取組	-	-	-	企画商工課	た。引き続き、必要に応じた権限移譲に取り組んで行きます。 【権限移譲事務の理件数】 R2年度 13事務 662件、R3年度 14事務 765件 R4年度 16事務 776件、R5年度 14事務 853件	-	-	企画商工課 関係課
					税務財政課	◎住民税データパンチ業務、軽自動車税申告書委託業務、固定資産土地評価業務及び地図情報システム保守業務等の賦課関連業務の民間委託を実施しました。	-		
	⑦民間委託・指定管理 者制度の推進	oc. 141			福祉課	◎子育て支援センター及び障がい者基幹相談支援センター等を三股町社会福祉協議会に委託しており、また、民間活力を導入するため、放課後児童クラブにおいて民間委託を推進しています。	-		
					農業振興課	◎令和6年度から農業用廃プラスチックの回収作業をシルバー人材センターへ委託しました。	-		企画商工課 関係課
		-	-	-	教 育 課	◎中央公民館を含めた周辺施設の夜間休日等の管理及び環境整備業務等については、みまたチャレンジ総合クラブに委託しており、パークゴルフ場の管理運営についても三股町パークゴルフ協会に指定管理を行うなど、町民サービスのさらなる向上を図っています。	-	-	
					都市整備課	⑥点検業務(遊具・橋梁・町営住宅設備等)等について民間委託を実施しました。遊具~㈱日光製作所 橋梁~宮崎県建設技術推進機構 住宅~向中野建築設計事務所	-		
					全 課	◎既存の委託業務に加え、住民サービス及び事務効率の観点を考慮し、民間事業者等のスキルやノウハウを活用するため、民間委託を推進しました。	-		

大項目

1 町民の担占立った質の真い行政サービスの向上

大項目	1. 町民の視点立	った質の高い行	政サービ	スの向上								
中項目	小項目(実施項目)	評価指標			実績 (R6)							
		数値目標 (指標のあるもの は項目を掲載)	基準値	目標値	担当課	実施状況	実績値 (小計)	実績値 (合計)	主管課			
	⑧公文書等の管理方法 の見直し	ファイル基準表 (文書リスト) の作成率	- % (H30)	100% (R6)	総務課	◎公文書管理の効率的な運用方法については、現在、検討中となっており、まずは課内各係において公文書のデータ整理を行い、その後他課へ周知・啓発を図っていきます。	0%	0% R5年度 (0%)	総務課金課			
					総務課	◎令和4年度に新たな広報媒体として、三股町公式LINEを導入し、令和6年度にはバージョンアップを図り、LINE上での電子回覧版等も運用開始した。 ◎広報みまた、回覧や三股町のLINE公式アカウントで、行政情報のほか、イベントなどの告知や町民と共有したいテーマを特集で周知するなど積極的に情報提供を行いました。(広報みまた:月1回発行、回覧:月2回発行、三股町のLINE公式アカウント:秘書広報係をはじめ各課が随時発行)	-					
					税務財政課	◎町公式サイト、広報みまた及び回覧を利用し、財政状況、税制改正、納税の周知等の情報を積極的に提供しました。	-					
					高齢者支援課	◎報酬改定に伴う制度の改定など新しい情報が出るたびに、様式とともにホームページで積極的に発信を行いました。	-					
			-	-	農業振興課	◎支援金交付事業や転作受付など、各種情報提供を適切に行いました。	-		総務課			
					議会事務局	◎年4回発行の議会だよりにより、議会活動について、より分かりやすく伝えられるよう努めました。また、会議録を正確に早く町HPにて公開するよう努めました。	-	-				
3.情報管理の徹底と情報公開の 推進					教 育 課	◎施設の貸出やイベントの延期や中止などの連絡等、迅速さが求められる情報提供については、積極的にIPへの掲載を行いました。また、令和3年8月から社会教育施設、体育施設の予約状況がIP上でスマートフォン等から閲覧可能となり利便性を向上しました。各種教室等の受請者募集は、広報みまた、回覧、町公式ウェブサイト、町LINE等を活用し、幅広く周知しました。 文化会館では、広報裏表紙に毎月、自主文化事業のカラー広告を掲載しました。また、中面片側1ページの上下を文化会館と図書館で、毎月それぞれ活動状況を掲載しました。さらに、文化会館、図書館においては、専用のIPを開設しており、イベント内容や利用状況などをIP上で速やかに情報の更新を行っています。	-					
					都市整備課	◎町営住宅入居者募集案内、不良空き家等除却推進事業や木造住宅の耐震診断等の補助事業の情報について、IP上で発信しました。また、各種申請書や都市計画用途図、立地適正化計画についても発信しました。	-					
					福祉課	◎視覚障がい者に対し、広報みまたをカセットテープ等に録音し配布しました。	-					
		オープンデータ提供率	- % (H30)	100% (R6)	企画商工課総務課	◎人口統計のデータについて、町IPIにてエクセルファイルでデータを公開しました。また、今後、オープンデータの増加に備え、オープンデータサイト(自治体共有サイト)も整備中です。	100%	100% R5年度 (100%)	総 務 課 全 課			
	⑩個人情報保護制度の 適正な運用	-	-	-	総務課	◎個人情報保護条例に基づいて適正に運用しました。また、個人情報を伴う文書等の廃棄についても適切に処理しました。 ◎令和3年の「デジタル社会形成整備法」の成立により、個人情報保護法等が改正されたことに伴い、「三股町個人情報保護条例」を廃止し、新たに「三股町個人情報保護法施行条例」を令和4年12月に制定しました。また、個人情報保護制度の変更について、回覧にて町民への周知を図り、制度の適正な運用に努めました。	-	-	総務課 全課			
								議会事務局	◎上位法令の改正に伴い、「議会の個人情報の保護に関する条例」の一部改正を行いました。	-	-	
	①人材育成・人事交流 の推進	業務見直し実施 率	- % (H30)	100% (R6)	全 課	◎業務の効率化について、常に情報交換を行い、業務の精査により必要に応じその都度 見直しを行いました。	100.0%	100% R5年度 (100%)	全 課			
4. 人材育成の推 進・確保		-	-	-	全 課	◎人事評価を実施し、職員一人ひとりが、自らの業務の目標を設定し、年度途中や年度末に評価を行いながら、職員の意識改革やレベルアップを図りました。	-	-	総務課金課			
		人事交流・実務 研修職員数	3人 (H30)	3人 (R6)	総務課	◎他自治体などとの人事交流、実務研修職員として派遣を行いました。 【人事交流・実務研修職員数の状況】 R4年度 3人、R5年度 4人、R6年度 4人	4人	4人 R5年度 (4人)	総務課			
	②職員研修制度の充実	-	-	-	総務課	②職員の政策形成能力の向上、高度な専門知識の習得など資質の向上に向けた研修の実施・受講を行いました。また、各課の各種業務遂行に必要となる知識やスキルにかかる研修を積極的に受講しました。 【主な研修内容】 ・専門知識の習得が可能な研修(Excel、PoworPoint)、管理者研修等(36人) ・定住自立圏内研修(10人) ・特定課題解決型研修(3人)	-	-	総務課			

大項目		ā	平価指標		実績 (R6)				
中項目	小項目(実施項目)	数値目標 (指標のあるもの は項目を掲載)	基準値	目標値	担当課	実施状況	実績値 (小計)	実績値 (合計)	主管課
1. 健全な財政運営					税務財政課	◎健全化判断比率及び資金不足比率について町IPで公表しました。 【実質公債費率】 R4年度 6.0%、R5年度 6.3%、R6年度 6.2%	6. 2%		税務財政課 全 課
	③財政健全化の推進	実質公債費率	4. 1% (H30)	4. 0% (R6)	環境水道課	◎水道・公共下水・農集排の区分で「経営比較分析表」を公表しました。 公共下水及び農集排を「下水道事業」とし、地方公営企業へ移行しました。 水道事業及び下水道事業について「経営戦略」を見直し、公表しました。	-	6. 2% R5年度 (6. 3%)	
					全 課	◎各課は中期財政計画などに基づき事業を実施しました。	-		
	①町税等徵収対策強化	町税等の収納率	96. 21% (H30)		税務財政課	◎実績 徴収率96、36% (現年分及び滞繰分) 督促 10,807件、催告 2,253件、 差押 239件、分納整約 358件 納付につながらない場合は、未納者の財産調査を行い、納付可能な場合は納付相談等 により、一括納付又は分納整約に繋げ、納付困難な場合は執行停止・欠損処分を行いました。 【令和6年度町税徴収率の内訳(滞納繰越分を含む全体徴収率)】 町民税(個人) 95,85%、町民税(法人) 99,83%、固定資産税 96,51%、 軽自動車税 96,43% 【徴収率の状況(滞納繰越分を含む全体徴収率)】 服3年度 96,78%、保4年度 96,77%、R5年度 96,65%	96. 36%	96.36% - R5年度 (96.65%)	
					都市整備課	◎令和6年度の町営住宅使用料徴収率は、97.25%(現年度分 98.74%、滞納繰越分 49.89%)となりました。ここ数年、徴収率について97%台を維持しており、今後も引き続き、滞納整理及び徴収の強化を推進します。 【徴収率の状況】 R3年度 97.10%、R4年度 97.53%、R5年度 97.10%	-		税務財政課 関 係 課
				98. 21% (R6)	福祉課	◎令和6年度の保育料の徴収率は、80.19%(現年分98.52%、滞納繰越分24.71%)となりました。また、保育料及び放課後児童クラブの利用料については、未納者への文書による督促を行うとともに、保育料については、さらに電話催告、児童手当からの納付勧奨を行い徴収率の向上に努めました。 【徴収率の状況】 R3年度 92.37%、R4年度 92.32%、R5年度 86.03%	-		
					高齢者支援課	◎令和6年度の介護保険料の徴収率は、99.42% (現年分99.73%、滞納繰越分33.95%) となりました。介護保険料滞納者に対しては、定期的に係員全員により戸別訪問による 納付指導を行い徴収率の推進に取組んでいます。 【徴収率の状況 (滞納繰越分を含む全体徴収率)】 R3年度 99.33%、R4年度 99.30%、R5年度 99.33%	-		
					環境水道課	○令和6年度の水道料金、公共下水道使用料及び農業集落排水使用料の徴収率は以下のとおりとなりました。なお、徴収率の向上への取組みとして、夜間徴収・給水停止等を実施しました。 【R6年度徴収率の内訳(滞納繰越分を含む全体徴収率)】 水道料金 99.91%、公共下水道使用料 99.01%、 梶山農業集落排水使用料 99.72%、宮村農業集落排水使用料 99.28%	-		
					町民保健課	 ◎令和6年度の国民健康保険税の徴収率は、81.25%(現年度分 92.98%、滞納繰越分 23.38%)、後期高齢者医療保険料の徴収率は、99.32%(現年度分 99.68%、滞納繰越分 43.85%)となりました。なお、口座振替やコンビニ納付等の利用促進を行い、徴収率の向上に努めました。 【徴収率の状況(滞納繰越分を含む全体徴収率)】 国民健康保険税 R3年度 84.58%、R4年度 83.77%、R5年度 82.23%(後期高齢者医療保険料 R3年度 99.46%、R4年度 99.36%、R5年度 99.15% 	-		
	⑮ふるさと納税の推進	ふるさと納税額	119百万 (H30)	270百万 (R6)		◎令和6年度は、令和4年度に創設した「ふるさと納税推進室」において、引き続きふるさと納税業務の推進を図りました。具体的な施策の例として、頻規ポータサイト(5サイト)の拡充や、新規事業者開拓及び返礼品パリエーションの追加に取り組みました。また、新規寄附者獲得を狙ったWEB広告及びレビューキャンペーンの実施や、町の話題を掲載した寄附者へのお礼状の送付などにより、ふるさと納税制度を通じて全国に三股町のPをを行いました。 【寄附の状況(寄附件数及び寄附額)】 R4年度 8,981件、193百万円 R5年度 7,764件、196百万円	寄附件数 8,629件 寄附額 199百万円	寄附件数 8,629件 寄附額 199百万円 R5年度 寄附件数 7,764件 寄附額 196百万円	ふるさと納 税推進室 関係課
					関係課	◎町外で実施される物産展や町主催の各種イベントや行事において、チラシの配布等を 行い積極的な周知広報に取り組みました。	-	-	
	⑥国県等の補助金の積 極的活用	-	-		税務財政課	◎予算執行方針に基づき、関係行政機関と緊密な連絡のもと補助金等の確保に努めるよう予算執行方針説明会を実施しました。	-	-	税務財政課 全 課
				-	教 育 課	◎緊急防災・減災事業債を活用し、令和6年度は、文化会館・図書館特定天耐震改修工事の設計を行った。 第8回みまたん霧島パノラマまらそんにおいて、日本スポーツ振興センターによる助成(スポーツ振興くじ助成金)を受けた。 そのほか、各種事業において、補助事業の情報収集を図り、積極的に活用している。	-		
					企画商工課	◎国や県からの情報にアンテナを張り、補助制度があるものについては積極的に活用し、関係課への案内及び調整を行いました。 ※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	-		
					全 課	◎事業実施に必要となる財源確保について、国や県、関係機関等との連携を密にした情報収集を図り、補助金や助成金を獲得しました。	-		
	⑪公有財産の計画的処			_	都市整備課	◎用途廃止予定の簡易平屋建団地(宮下・蓼池第3・今市)入居者6戸について中層耐火 住宅団地や民間住宅への移転を行いました。	-	_	総務課
	分	_	_	_	全課	◎財産売却に関する考え方や積算根拠設定について適正に処理しました。	-		関係課
	⑱補助金の見直し・縮減	-	-	-	税務財政課	◎補助金等のうち、目的達成又は効果の薄い事業の見直しを実施しました。	-	-	税務財政課 全 課
	⑨事務事業の外部評価 制度の推進	-	-	-	企画商工課	◎まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証において、外部有識者による事業評価を実施し、事務事業実施部署へフィードバックしました。今後、外部有識者等の意見を、可能な限り速やかに、いかに事務事業に反映するかが課題であるため、次年度予算へ反映させるようなスケジュールの見直しを図っていきます。	-	-	企画商工課 関係課
					高齢者支援課	◎三股町高齢者福祉・介護保険運営協議会にて計画及び事業の評価等を行ないました。	-		
					環境水道課	◎衛生センター施設精密機能検査に基づく計画的な修繕を実施しました。	-		
		-	-		教 育 課	◎老朽化が進む学校施設について、年次計画を作成後、改修工事を実施し、令和6年度 は、勝岡小学校外壁改修工事の設計を行いました。 社会教育施設や体育施設等については、三股町公共施設個別計画及び施設定期点検結果 に従い利用頻度による優先順位を考慮しながら修繕等、適正な管理を実施しました。	-		
					企画商工課	◎交流拠点施設整備事業の進捗にあわせ、類似機能を有する公共施設等の統廃合の可否について検討していきます。	-		
2. 町有施設の適正な運営					税務財政課	◎単なる削減計画と位置付けるのではなく、必要な投資という観点も含め検討し、その 務財 政 課 必要な投資の財源確保のため、重点化や優先順位付けするという認識の共有を行いまし た。	-		
	適町施設の長寿命化と 計画的な修繕			-	高齢者支援課	◎三股町デイサービスセンターについては、老朽化も進んでいるため、建物の劣化度調査を実施し、計画的な管理を行いました。	-	-	総関係課
					都市整備課	◎道路橋梁長寿命化計画、舗装長寿命化計画、道路構造物長寿命化計画、都市公園施設 長寿命化計画(旭ヶ丘、上米、植木)、公営住宅等長寿命化計画に基づき、適切に管理し ました。	-		
					福祉課	◎公共施設等総合管理計画に基づき、利用状況による優先順位を考慮しながら、修繕や 統廃合を実施しました。 R6年度 児童館統廃合1か所、児童プール廃止解体4か所	-		
					全 課	◎各課で所管する施設等の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき適切に行い、施設等の修繕が必要となった場合については、劣化度や保守及び維持管理費用、利用状況等を加味し、優先度合を吟味し計画的に行いました。	-		
	②受益者負担の適正化	-	-		企画商工課	◎情報交流センター「あつまい」について、令和3年度に運営方法の見直しを行い、令和4年度から新料金設定による使用料を徴収しました。引き続き、利用者へのアンケート等を実施するなど町民ニーズの洗い出しにより、利用しやすい料金及び運営体系の見直しを図っていきます。	-	_	関係課
				-	教育課	◎地区分館における新設の空調設備使用料 (R6年度開始分) は、公民館運営審議会・教育委員会の審査を経て決定しました。	-		
					都市整備課	◎国、県の改正にあわせ道路占用料を改定しました。	-		

大項目 2. 効率的・効果的な行政運営

中項目	小項目(実施項目)	評価指標			実績(R6)						
		数値目標 (指標のあるもの は項目を掲載)	基準値	目標値	担当課	実施状況	実績値 (小計)	実績値 (合計)	主管課		
	②効率的で分かりやす い組織機構の確立	_	-	-	企画商工課	◎行政改革推進本部会議において、庁内各部署が抱える課題等を集約・分析し、必要に応じ町民目線にたった組織改編を行っていきます。	-	-	企画商工課 全 課		
	②業務効率を高める次 世代ツールの活用	-	-	-	税務財政課町民保健課	◎住民票等や税証明にかかる証明書の発行について、コンビニ交付を普及し、町民サービスに寄与しました。	-		総務課金課		
					町民保健課	◎安全安心で利便性の高いデジタル社会の実現に向けて、マイナンパーの更なる普及と 活用に取組み、公平で効率的な行政運営を推進しました。 【普及率】 R6年度 保有枚数率 86.82% (全国41位)	-				
					総務課	◎令和5年度の書かない窓口導入時に、システムへの入力業務の一部について、RPAを導入しています。令和7年度以降も、必要なAIを導入していきます。	-				
					関係課	◎DX推進の一環として、役場窓口において来庁者が申請書の記入を行わず各種証明書の 発行や住民異動手続きが行える書かない窓口の普及を図りました。	-				
	②働き方改革(*8)、 ワーク・ライフ・バラ ンス(*9)の推進	年次有給休暇取 得率	60. 9% (H30)	70% (R6)	総 務 課 全 課	◎時間外労働の上限規制(月45時間、年360時間)、時間外労働の多い職員に対する面談の実施、マンスリー休暇等の取得促進を行いました。 【年次有給休暇取得率の状況】 R4年度 64.23%、R5年度 72.49%	72. 65%	72.65% R5年度 (72.49%)	総務課 全課		
	②給与制度の適正運用	-	-	-	総務課	◎人事院勧告に準拠し給与制度を適正に改正し、諸手当の総合的な点検、必要に応じた 見直しを行うとともに、給与等の公表を行いました。	-	-	総務課		
4. 定員、人事管 理及び給与の適 正化		-	-	-	総務課	◎新しい行政課題や主要事務事業を抱える部門へ計画的・重点的に職員を配置し、また行政需要の変化に見合った柔軟な職員配置を行った。また、会計年度任用職員についても、正規職員との均衡を図りつつ、最小の人員で効率性を考慮した配置を行いました。	-	1	総務課		
	②多様な任用形態によ る人材の活用	-	-	-	総務課	◎効率的・効果的な事務執行を図るため、正規職員が担うべき業務を明確化しつつ、再任用職員、会計年度任用職員、非常勤職員など多様な任用形態による特性を生かした人材の活用を図りました。	-	-	総務課		